

平成22年3月30日

関係各部署長
前回課題申込責任者
課題採択部会委員
臨床検査に係わる放射性核種
使用審査委員会委員長 殿

サイクロトロン・
ラジオアイソトープセンター長
[公 印 省 略]

第114回サイクロトロン共同利用課題募集について（通知）

今年度は、本センターサイクロトロン実験棟の改修工事（平成21年7月～平成22年2月）に伴う共同利用の停止により、利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

改修工事も完了し、サイクロトロン実験棟復旧の目処がつきましたので、下記のとおり第114回サイクロトロン共同利用課題の募集を開始いたします。

ただし、930 運転等において不測の事態が生じることも考えられますので、平成22年度課題募集（第114～116回）では930を用いる課題の通年採択は行わないことといたしますので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

標記の件につきまして、貴部局研究者各位にご周知くださいますようお願いいたします。

記

1. 共同利用期間

平成22年5月11日（火）～平成22年7月30日（金）まで

2. 申込締め切り

平成22年4月16日（金） 期日厳守

3. 共同利用申込書（2種類）

物理・工学・生物・化学、ライフサイエンス用（様式1-1）

臨床用（様式1-2） 書式が変わりましたのでご注意ください。

共同利用申込書ダウンロード（本センターホームページ）

<http://www.cyric.tohoku.ac.jp/japanese/riyousha.html>

*** 様式1-1でお申込の方で、動物実験に該当する場合は、別紙「センター内で動物実験を行う際の諸注意」をご覧ください。**

4. 申込先・申込方法

申込書（Excel ファイル）を電子 mail に添付の上、下記アドレスまでご送信ください。
直接送付される場合は、封筒に「共同利用申込書類在中」と朱書をお願いします。

サイクロトロン・R I センター共同利用課題申請 専用アドレス

kadai-shinsei@cyric.tohoku.ac.jp

5. 留意事項

(1) 課題申込書の書き方に関する申し合わせ事項

- ・課題申込責任者は、原則東北大学職員であること。
- ・実験責任者は、実際に研究に参加する東北大学職員であること。
（実験副責任者は、院生でも可）
- ・実験責任者及び参加者（見学を除く）は、本センター放射線取扱有資格者であること。
- ・実施に際して課題申請書から変更せざるを得ない時は、本センターまで必ず連絡すること。

【注】以上の申し合わせ事項に反した時は、課題を認めない場合があります。

(2) R I 製造希望の方

- ・申込責任者は、東北大学職員に限ります。
- ・上記「共同利用申込書」に「R I 製造及び取扱説明書」を添付して下さい。

既に提出済みの課題については省略可能です。

本センター放射線障害予防委員会及び放射線取扱主任者が聴取する場合があります。

「R I 製造及び取扱説明書」ダウンロード（本センターホームページ）

<http://www.cyric.tohoku.ac.jp/japanese/riyousha.html>

(3) 930 サイクロトロン利用について

- ・今年度は改修工事後の不測の事態に備え、通年採択は行いません。 今回の募集は第 114 回のみとなります。ご迷惑をおかけしますがご了承くださいませようお願いいたします。
- ・申込まいただいた課題についてはヒアリングを行いますのでご協力ください。
- ・迅速なビームタイム調整のため、申込書の「マシンタイムの割当日の希望欄」に実施希望日を必ずご記入ください。

(4) 実験責任者及び参加者について

- ・実験責任者及び参加者（見学を除く）は、本センター「放射線取扱有資格者」であることが条件となっています。
- ・今年度になってから本センターの「放射線取扱有資格者講習」あるいは「再教育」を受講していない場合は、すみやかに受講手続きをして下さい。

特に再教育を数年間受講していない利用者の方は、実験に参加できませんのでご注意ください。 場合によっては、実験を中止させることがあります。

放射線取扱有資格者講習・再教育 受講受付 : 放射線管理室

TEL : 022-795-7808 FAX : 022-795-7809 E-mail : yukihide@cyric.tohoku.ac.jp

センター内で動物実験を行う際の諸注意

- * 動物実験に該当する共同利用申込書【様式 1-1】を提出の際、動物実験計画書【様式 1 (規程第 10 条)】の承認番号を指定の欄に記入して下さい。
(計画書は承認済のものに限る。)
- * 記入した承認番号の動物実験計画書のコピーを添付して下さい。
(ただし、一度提出した同一の承認番号の計画書は省略可)
- * 実験内容の変更により実験計画変更申請書を提出した場合は、総長からの承認があり次第、直ちに本センターにも写しを提出して下さい。
- * 実験動物が遺伝子組換え動物に該当する場合、遺伝子組換え実験計画申請書【別記様式 A】及び承認通知書のコピーも併せて添付して下さい。
- * 動物実験申請書の様式が改正 (H22.3.25) されております。申請する場合は新しい様式で申請して下さい。

動物実験申請書様式 (動物実験センター) H22.3.25 改正

<http://www.clar.med.tohoku.ac.jp/format.html>

【問合せ・連絡先】

サイエンス・リサーチ・センター事務室 (担当: 民部田)

電話: 022-795-7800

F A X: 022-795-7997

e-mail: cyric-jm@bureau.tohoku.ac.jp

2010(平成22年度) 930, HM12 運転計画

加速器研究部 涌井
2010年3月26日暫定版

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1 木	メンテ	1 土		1 火	930	HM12	1 木	930	HM12	1 日	
2 金		2 日		2 水			2 金	6	7	2 月	930
3 土		3 月	憲法記念日	3 木			3 土			3 火	メンテ調整 I
4 日		4 火	みどりの日	4 金	3	4	4 日			4 水	HM12
5 月		5 水	こどもの日 第4週	5 土			5 月	第9週		5 木	
6 火		6 木	メンテ	6 日			6 火	930	HM12	6 金	第3週
7 水	メンテ	7 金		7 月	第5週		7 水	メンテ調整 III	メンテ調整 II	7 土	
8 木		8 土		8 火			8 木			8 日	930
9 金		9 日	第114回	9 水	930	HM12	9 金			9 月	メンテ調整 I
10 土		10 月	第1週	10 木			10 土			10 火	
11 日		11 火		11 金	4		11 日			11 水	
12 月		12 水	930	12 土			12 月	第10週		12 木	
13 火		13 木		13 日			13 火			13 金	第4週
14 水	メンテ	14 金	1	14 月	第6週		14 水	930	HM12	14 土	
15 木		15 土		15 火			15 木			15 日	
16 金		16 日		16 水	930	HM12	16 金	7	8	16 月	930
17 土		17 月	第2週	17 木			17 土			17 火	HM12
18 日		18 火		18 金	メンテ調整 II	5	18 日			18 水	メンテ
19 月		19 水	930	19 土			19 月	海の日 第11週		19 木	
20 火	メンテ	20 木		20 日			20 火			20 金	敬老の日 第5週
21 水		21 金	2	21 月	第7週		21 水	930	HM12	21 土	国民の休日
22 木		22 土		22 火			22 木			22 日	秋分の日
23 金		23 日		23 水	930	HM12	23 金	8	9	23 月	第115回
24 土		24 月	第3週	24 木			24 土			23 火	第1週
25 日		25 火	930	25 金	5	6	25 日			24 水	メンテ調整 II
26 月		26 水	メンテ調整 I	26 土			26 月	第12週		25 木	メンテ
27 火	メンテ	27 木		27 日			27 火	930	HM12	26 金	HM12
28 水		28 土	3	28 月	第8週		28 水	メンテ調整 IV		27 土	1
29 木	昭和の日	29 日		29 火			29 木			28 日	
30 金		30 月		30 水			30 金			29 月	930
		31 日	第4週				31 土			30 火	HM12

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1 金	3	1 月	第11週	1 水		HM12	1 土	元日	1 火		930
2 土		2 火	930	2 木	930	メンテ調整 I	2 日		2 水	930	HM12
3 日		3 水	文化の日	3 金	1		3 月		3 木		メンテ調整 IV
4 月	第7週	4 木	メンテ調整 IV	4 土			4 火		4 金	5	9
5 火		5 金		5 日			5 水		5 土		
6 水	930	6 土		6 月	第3週		6 木	メンテ	6 日	第8週	
7 木		7 日		7 火			7 金		7 月	930	HM12
8 金	4	8 月	第12週	8 水	930	HM12	8 土		8 火	メンテ調整 III	メンテ調整 II
9 土		9 火		9 木			9 日		9 水		930
10 日	体育の日	10 水	930	10 金	2	2	10 月	成人の日	10 木	建国記念日	10 土
11 月	第8週	11 木		11 土			11 火		11 金		8
12 火	930	12 金	7	12 日			12 水	メンテ	12 土		10
13 水	メンテ調整 III	13 土		13 月	第4週		13 木		13 日		
14 木		14 日		14 火	930	HM12	14 金		14 月	第9週	第13週
15 金		15 月	第13週	15 水	メンテ調整 II	3	15 土		15 火		930
16 土		16 火		16 木			16 日		16 水	930	HM12
17 日		17 水	930	17 金			17 月	第5週	17 木	6	7
18 月	第9週	18 土		18 日			18 火		18 金		
19 火		19 月	8	19 水			19 水	930	HM12	19 土	
20 水	930	20 土	第116回	20 日			20 木		20 日		
21 木		21 日		21 火			21 金	3	4	21 月	春分の日 第14週
22 金	5	22 月	第1週	22 水			22 土		22 火	930	HM12
23 土		23 火	勤労感謝の日	23 木	天皇誕生日		23 日		23 水		メンテ調整 V
24 日		24 水		24 金			24 月	第6週	24 木	7	8
25 月	第10週	25 土	930	25 日			25 火		25 金		HM12
26 火		26 日	メンテ調整 I	26 月			26 水	930	HM12	26 土	
27 水	930	27 土		27 火			27 木		27 日		
28 木		28 日		28 水			28 金	4	5	28 月	第11週
29 金	6	29 月	第2週	29 火			29 土				
30 土		30 火		30 木			30 日				メンテ
31 日				31 金			31 月	第7週			

2010(平成22年度) 930, HM12 運転計画 (単位は週)

期間	HM	HMメンテ	930	930メンテ
第114回	10	2	8	4
第115回	9	4	8	4
第116回	11	3	8	6
期間合計	30	9	24	14
	HM合計	39	930合計	38

2008(平成20年度) 930, HM12 運転計画 (単位は週)

期間	HM	HMメンテ	930	930メンテ
第110回	12	3	11	4
第111回	10	3	9	4
第112回	11	4	8	7
期間合計	33	10	28	15
	HM合計	43	930合計	43

HM運転時間 8(時間/日)×4(日/週) = 32 時間/週
930運転時間 24(時間/日)×4(日/週) = 96 時間/週

年間運転時間

HM 39(週)×32(時間/週) = 1248 時間
930 38(週)×96(時間/週) = 3648 時間

HM運転時間 8(時間/日)×4(日/週) = 32 時間/週
930運転時間 24(時間/日)×4(日/週) = 96 時間/週

年間運転時間

HM 43(週)×32(時間/週) = 1376 時間
930 43(週)×96(時間/週) = 4128 時間

第113回サイコロ共同利用マシンタイム配分表

臨床

受付番号	研究課題名	分野	課題申込 責任者	運転希望 タイム・回数	配分タイム 配分回数
9073	アルツハイマー病患者における老人斑の生体画像化に関する研究	4	荒井 啓行 (加)	60	2
9074	[18F]FACTを用いたアルツハイマー病の早期診断	4	荒井 啓行 (加)	60	4
9075	老年期痴呆の臨床所見と脳糖代謝に関する研究	4	荒井 啓行 (加)	60	4
9076	PETによる動きの記憶の再活性化に関する研究	4	森 悦朗 (医)	120	3
9077	情動と報酬がエピソード記憶の記録に与える影響：PET研究	4	森 悦朗 (医)	120	3
9078	家族関係想起の神経基盤に関する研究	4	森 悦朗 (医)	120	4
9079	ポジトロン断層法(PET)を用いた身体運動後の骨格筋および脳活動の観察	4	藤本 敏彦 (高教セ)	70	3
9080	11C-ドネペジルを用いたレビー小体型痴呆患者のPET臨床研究	4	森 悦朗 (医)	120	3
9081	パーキンソン病およびパーキンソン症候群における脳内L-シヌクレイン蓄積の非侵襲的PET計測	4	糸山 泰人 (医)	90	2
9082	ジストニー患者における脳機能画像研究 (FDG)	4	糸山 泰人 (医)	90	3
9083	ジストニー患者における脳機能画像研究 (Raclopride)	4	糸山 泰人 (医)	90	2
9084	パーキンソン病およびびまん性レビー小体病におけるヒスタミン神経系の変化	4	谷内 一彦 (医)	90	2
9085	ヒト自律神経機能に関するヒスタミン神経系受容体賦活試験：睡眠と食欲の解明	4	谷内 一彦 (医)	90	1
9086	全身PETのスポーツ科学への応用的研究	4	田代 学 (サイコ)	60	3
9087	11C-ドネペジルを用いた健常人および痴呆患者におけるPET臨床研究	4	目黒 謙一 (医)	120	3
9088	初期アルツハイマー病の神経心理学的研究	4	目黒 謙一 (医)	60	3
9089	前頭側頭型痴呆とアルツハイマー病の鑑別に関する神経心理学的研究	4	目黒 謙一 (医)	60	3
9090	血管性認知症に対する包括的リハビリテーションの効果に関する研究	4	目黒 謙一 (医)	60	3
9091	抗ヒスタミン薬の鎮静性副作用の時間的变化に関する研究	4	谷内 一彦 (医)	90	2
9092	消化管刺激による線条体ドーパミン分泌の定量的研究	4	田代 学 (サイコ)	90	2
9093	用手療法における心身反応に関するPET研究	4	田代 学 (サイコ)	60	3
9094	心身症におけるヒスタミンH1受容体機能	4	福土 審 (医)	120	2
9095	ストレス関連疾患に対する経頭蓋磁気刺激の効果	4	福土 審 (医)	120	4

第113回サイコロの共同利用マシタム配分表

HM 1 2 基礎

受付番号	研究課題名	分野	課題申込 責任者	運転希望 タム・回数	配分タム 配分回数
9104	PETによる力学的負荷時におけるインプラント 周囲骨のイメージング	3	佐々木啓一 (歯)	0.25h × 10	4
9105	PETによる骨粗鬆症ラットの骨代謝動態に関する研究	3	佐々木啓一 (歯)	0.25h × 10	4
9106	PET画像再構成法の開発	1	石井 慶造 (工)	0.25h × 4	4
9107	3DPETの散乱および吸収補正の研究	1	石井 慶造 (工)	0.25h × 4	4
9108	PET診断用[18F]FDGの製造	3	岩田 鍊 (サイコ)	0.5h × 9	0.5h × 11
9109	PET診断用[18F]FRP-170の製造	3	岩田 鍊 (サイコ)	1h × 2	1h × 2
9110	PET診断用[18F]FACTの製造	3	岩田 鍊 (サイコ)	0.5h × 4	0.5h × 4
9111	PET診断用[150]水の製造	3	岩田 鍊 (サイコ)	8h × 7	8h × 7
9112	PET診断用11C-標識レセプターリガンドの製造	3	岩田 鍊 (サイコ)	1h × 18	1h × 18
9113	PET診断用[11C]BF227の製造	3	岩田 鍊 (サイコ)	0.5h × 9	0.5h × 8
9114	マイクロリアクター標識合成のための新規 18F-フッ素イオン濃縮法とその利用	3	岩田 鍊 (サイコ)	1h × 11	10
9115	蛋白標識前駆体の[18F]SFB合成法の確立とその応用	3	岩田 鍊 (サイコ)	1h × 8	8
9116	気相法による項比放射能[11C]ヨウ化メチル合成装置の開発	3	岩田 鍊 (サイコ)	0.5h × 6	0.5h × 6
9117	炭素11標識AC7700の実用的標識合成法の確立	3	福田 寛 (加)	0.5h × 4	0.5h × 4
9118	18F-FDMの新規合成法開発と生物学的評価	3	福田 寛 (加)	1h × 6	6
9119	高分解能PETを用いた粒子線治療効果の評価に関する基礎研究	3	寺川 貴樹 (工)	1h × 2	2
9120	[18F]FRP170を用いた腫瘍、心臓、脳の画像化に関する基礎研究、およびF-ミソナダゾールとの画像化効果比較	2	高井 良尋 (医)		2
9121	咀嚼が脳機能に及ぼす影響 脳内受容体発現の検索を通して	2	坪井 明人 (歯)	1h × 2	1h × 2
9122	PETによるヒスタミン受容体の画像化に関する基礎研究	3	谷内 一彦 (医)	0.5h × 6	0.5h × 6
9123	アミロイドイメージング用プローブの開発	3	谷内 一彦 (医)	1h × 12	1h × 6 6
9124	ヒスタミン受容体多重欠損マウスを用いた受容体イメージング	3	谷内 一彦 (医)	1h × 12	1h × 6 6
9125	[11C]ドネペジルの合成および臨床応用を目的とした基礎的検討	3	船木 善仁 (サイコ)	1h × 5	1h × 5
9126	[18F]フルオロプロキシファン合成および臨床応用を目的とした基礎的検討	3	船木 善仁 (サイコ)	1h × 5	5

